

鹿島事業所のご紹介

はじめに

鹿島事業所は東京駅から高速バスで約90分の鹿島臨海工業地帯に立地する新日鐵住金鹿島製鐵所(写真1)の構内にあります。

国内有数の主力製鐵所である鹿島製鐵所で培った優れた技術力で、様々な材料の評価・分析、環境測定等のサービスを提供しております。2013年4月、住友金属テクノロジー(株)から日鉄住金テクノロジー(株)鹿島事業所として新たにスタートし、2015年10月には日鉄住金マネジメントの省エネ部門が統合され、幅広いソリューションをご提案できる体制となりました。



写真1 鹿島製鐵所全景

材料の評価・試験分析

社会生活の進歩に伴い形を変えて様々な新素材・新製品が生み出されています。長年にわたる鉄鋼製品の評価試験・研究開発で培った技術を活かし、微小部分分析から大型構造物の評価まで幅広いニーズに応えています。鉄系・非鉄系金属材料のみならず、有機・無機材料、エレクトロニクス材料の分析・評価を最新鋭の設備と経験豊かな技術者により、的確かつ迅速に実施しています(写真2)。



写真2 100kN疲労試験機

耐食性の評価・試験分析

材料や部品の重要な特性として耐食性・耐久性があり、これら特性調査のニーズが高まっています。特性の評価試験として、腐食試験、耐食性試験、耐候性試験、恒温恒湿試験の受託を行っています(写真3)。実環境下での評価は非常に長い時間を要するため、短時間で比較評価できる様々な促進試験を実施しています。また、複合サイクル腐食試験では、従来、分割や切断しなければできなかった大型部品等もそのままの姿で試験できる設備も有しています。

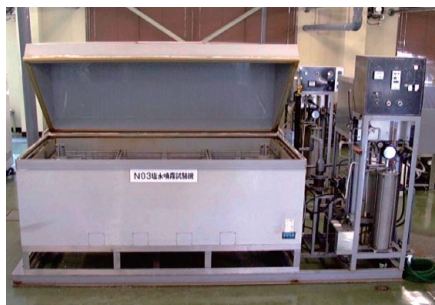


写真3 塩水噴霧試験機

環境調査・測定及び分析

21世紀は環境問題が地球規模の重要テーマとなっています。大気、水、土壌など環境問題は身近な所から産業活動に伴うものまで、多岐にわたります。最近話題となっているアスベストやダイオキシン類、絶縁油中PCB分析など、高度な分析測定技術でニーズにお応えしています(写真4)。また、製造現場等における粉塵濃度や特定化学物質評価など、安全衛生に係る作業環境測定も行っております。



写真4 アスベスト分析用X線回折装置

残留農薬の分析、食品異物の分析調査

近年、加工食品や輸入食品の増加などにより食生活の環境が変化していく中で、食品異物混入や輸入野菜での残留農薬検出等、食の安全に対する不安が高まっています。弊社では、加工食品・調理食品の異物調査に関する

豊富なノウハウを蓄積しており、お客様のご要望に応えられる調査をしております。また、食品中の残留農薬や動物用医薬品・トランス脂肪酸などの分析を行っており、国の指針に則った基準に基づき、安全性を評価しています(写真5)。



写真5 液体クロマトグラフ質量分析計

省エネルギー事業

鉄鋼業で使用されるエネルギーは膨大で、二酸化炭素排出量ベースでは国内の約16%を占めています。鹿島製鐵所で使用されている燃料、電気、蒸気などあらゆるエネルギーの計測(流量、圧力、温度、電力等)調査を行い、省エネ提案を行っています。省エネは設備が健全な状態が前提となるため、サーモピュア、配管閉塞診断装置、内視鏡等による設備健全化調査も行なっています。また、省エネの啓発活動の一環として実習設備を使った省エネ(操炉)教育も実施しています。

直江津試験分析センター

直江津試験分析センターは、上杉謙信公で知られる上越市の海の玄関口である直江津港に面した位置にあります。港からは佐渡島への高速フェリー等が発着しています。

当センターは、小所帯ではありますが、新日鐵住金にて生産されている、ステンレス鋼及びチタンの出荷試験を受託し、品質管理の一翼を担っています。また、これらの試験・分析技術力を生かして、新潟・長野地区及び北陸地区では数少ない試験調査機関として、外販業務も行っています。

お問い合わせ窓口

〒314-0014 茨城県鹿嶋市大字光3
鹿島事業所 技術営業部 渡辺 吉夫
TEL 0299-84-2557
FAX 0299-84-2556
E-mail: nsst-kashima@nsst.jp

〒942-0011 新潟県上越市港町2-12-1
直江津試験分析センター
TEL 025-544-6623
FAX 025-544-6644
E-mail: nsst-naoetsu@nsst.jp